



社会福祉法人 恩賜財団

霜 11 月号

愛知県同胞援護会だより

第304号

平成25年11月1日発行



「ガラスアート」

第2とよた苑ヘルパーステーション 鳥居恵美子様 利用者作品

目次

春日井・豊田・大府グループ……………P.2	第2とよた苑・保見の里……………P.8
春緑苑……………P.3	サンホーム豊田……………P.8～9
第2春緑苑……………P.4	大府の郷……………P.9
春日苑・ワーカー鷹来・さくら保育園……………P.5	支えていただいた方々……………P.10
とよた苑……………P.6	春日井・豊田・大府グループ……………P.11～12
若草苑……………P.7	

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306

HPアドレス:www.douen.or.jp

E-mailアドレス:info@douen.or.jp

表彰・感謝状

平成25年度の各種社会福祉大会において左記の職員が表彰・感謝状を受けました。

●全国老人福祉施設協議会会長

表 彰 (勤続20年以上)

大川原家栄子 (春緑苑ヘルパーステーション サービス提供責任者)

●愛知県知事

表 彰 (勤続20年以上)

佐藤俊子 (春緑苑短期入所施設 施設長)

●春日井市長

表 彰 (勤続15年以上)

鬼頭淳子 (法人事務局 主任 経理係)

●春日井市社会福祉協議会会長

表 彰 (勤続10年以上)

田中 孝 (法人事務局 事務局次長)

●豊田市長

表 彰 (勤続10年以上)

林 弥生 (特別養護老人ホーム春緑苑 事務局長)

●大府市長

表 彰 (勤続10年以上)

田中靖久 (グループホーム春緑苑 係長 計画作成担当)

●豊田市長

表 彰 (勤続10年以上)

渡辺健司 (春緑苑サービス管理責任者 主任 主事)

●春日井市長

表 彰 (勤続10年以上)

加藤友見 (春緑苑短期入所施設 主任 生活支援員)

●春日井市長

表 彰 (勤続10年以上)

酒井恵美子 (春緑苑短期入所施設 介助員)

●春日井市長

表 彰 (勤続10年以上)

山田康二 (障害者支援施設春日苑 施設長)

●春日井市長

表 彰 (勤続10年以上)

山田弘子 (春緑苑デイサービスセンター 主任 作業療法士)

●春日井市長

表 彰 (勤続10年以上)

- 遠山知左 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 特別職員)
近藤幸代 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 管理栄養士)
斎藤敏子 (春緑苑サービスセンター 看護職員)
峰須賀典子 (東山デイサービスセンター 介護職員)
春日井市長 (勤続15年以上)
鬼頭淳子 (法人事務局 主任 経理係)
春日井市社会福祉協議会会長 (勤続10年以上)
田中 孝 (法人事務局 事務局次長)
林 弥生 (特別養護老人ホーム春緑苑 事務局長)
田中靖久 (グループホーム春緑苑 係長 計画作成担当)
渡辺健司 (春緑苑サービス管理責任者 主任 主事)
加藤友見 (春緑苑短期入所施設 主任 生活支援員)
龍山典之 (春緑苑短期入所施設 主任 生活支援員)
酒井恵美子 (春緑苑短期入所施設 介助員)
山田康二 (障害者支援施設春日苑 施設長)
鈴木和雄 (フリースペース さくら保育園 施設長)
山田弘子 (春緑苑デイサービスセンター 主任 作業療法士)
今枝秀幸 (春緑苑デイサービスセンター 主任 生活支援員)
西尾昌展 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
相澤西司 (第2春緑苑デイサービスセンター 主任 介護職員)
名古紀子 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
大島光生 (フリースペース 山内清美 主任 介護職員)
山野内清美 (特別養護老人ホーム春緑苑 特別職員)
加藤聖子 (特別養護老人ホーム春緑苑 特別職員)
鈴木弥生 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
高田由加里 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
水野有理 (春緑苑ヘルパーステーション サービス提供責任者 主任)
與語雅美 (春緑苑ヘルパーステーション 主任 介護職員)
丸山好子 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
安藤由美子 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
稲垣幸子 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
末廣孝志 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
増田浩二 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
額須賀久 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
高橋良美 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)
柴田哲亨 (春緑苑サービスセンター 主任 介護職員)

運動会

春日井・豊田・大府グループ各施設で運動会が行われました。快晴の中、行われた施設もあれば、雨天のため、施設内での運動会になってしまった施設もありました。



▲みなさん、必死にボールを運んでいます

- 春日井市長 (勤続15年以上)
春田和美 (障害者支援施設春日苑 主任 生活支援員)
坪井高士 (生活支援員)
小澤慶子 (障害者支援施設春日苑 看護職員)
豊田市長 (勤続15年以上)
奥村裕輔 (ケアハウス豊田 主任)
大竹真琴 (とよた苑住宅介護支援事業所 主任 介護支援専門員)
稲垣真弓 (地域包括支援センターとよた苑 主任 看護職員)
浦野 長 (地域包括支援センター 見本の里 主任 介護支援専門員)
豊田市長 (勤続10年以上)
高橋政人 (障害者支援施設サンホーム豊田 副施設長)
西脇直子 (養護老人ホーム若草苑 主任 生活相談員)
菊田剛弘 (サンホーム豊田生活介護事業 主任 サービス管理責任者)
遠山知左 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 特別職員)
近藤幸代 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 管理栄養士)
斎藤敏子 (春緑苑サービスセンター 看護職員)
峰須賀典子 (東山デイサービスセンター 介護職員)



▲室内でも頑張ります！



▲早くハンバーガーを運ばないと...



▲自組優勝 おめでとうございます



▲頑張るぞあ〜！



▲みなさん、とても楽しそうです！



▲がぶっ...うまくとれた😊



▲みなさん上手にパンをとっています!!



▲玉入れは大盛り上がり！

春緑苑

秋の彼岸法要

9月23日(月)、春緑苑交流センターにおいて、9月の月例祭と併せ秋の彼岸法要を行いました。

53名のご遺族と、41名の来賓の出席をいただき、535名の物故者のご冥福をお祈りしました。

法要終了後、会食をしながら、久しぶりにお会いするご遺族同士と故人の思い出話に花が咲きました。たくさんの方のご支援

をいただいていることを感じる1日となりました。



ふれあいまつり



▲ゆっくりパフォーマンスを見ることができて、大満足!

10月12日(土)、春緑苑のお隣の、養和荘のふれあいまつりに特養・ケアハウス・グループホームの利用者さん12名で行ってきました。利用者さんは、ステージ上で行われているパフォーマンスを見て、大変楽しまれておられました。

デイサービス

アートフラワー教室

アートフラワーをご存じでしょうか? シルク素材で作った花びらと葉っぱを組み合わせて、立体的なお花を作るといいうものです。

細かい作業が多く、参加された利用者さんは、最初は苦戦されましたが、作業に慣れ、次第に形ができてくると、次の工程に取り掛かりたくてウズウズしておられました。

完成した作品をそれぞれ手に持ち、うれしそうにされている姿は、みなさんの若いころの姿が想像できるくらい、素敵な笑顔でした。

◀すてきな笑顔ですね!



みなさん、集中して取り組んでいます▶

地域包括支援センター

介護予防教室の予定

理学・作業療法士に学ぶ(2回コース)

～第2回 筋力低下を防ごう～

【日時】 11月19日(火) 14時～15時30分

【講師】 東海記念病院 理学療法士

後藤文彦氏

【会場】 東部市民センター第一集会室

【定員】 25名(定員になり次第、申込み締め切りになります)

【参加費】 無料

【持物】 飲み物

【申し込み先】

電話 (0568) 88-5734

FAX (0568) 88-5704

メール chiikihokatsu@douen.or.jp

担当 田中、水野、寺井、太田、白木

ケアハウス春緑苑

今年もケアハウス裏の畑でたくさんのお栗を収穫し、皮むきを行い、次の日の昼食に栗ごはんをおいしくいただきました。



▲おいしそうでしょう?

栗の甘味がたっぷり口の中に広がり、秋の味覚を感じることができました。

11月の行事予定

11月21日(木) 月例祭
11月28日(木) 誕生会

第2春緑苑

特養

美しくキレイに!

9月19日(木)、ポーラ化粧品さんによるお化粧品ボランティアを行いました。

初めに手のマッサージを行い、リラクセスしていただ



▲ハンドマッサージでリラックス!

たところで、口紅を塗りま
す。口紅の色を選ぶときは、
みなさん目をキラキラと輝
かせて選んでおられました
た。
化粧を終えた後に、鏡で
確認をすると、「徐々にき
れいになったわ。」と笑顔
で言っておられました。



▲この色の口紅はどうですか?

メイク体験

デイサービス

もっと
やりたかったな

同日、デイサービスでもハン
ドマッサージとメイク体験を行
い、みなさん、「マッサージが
気持ち良くてもう少しやりたか
った。」「口紅だけなのにこん
なにきれいになるとは思わな
かった。」と言われ、とても喜
んでおられました。



▲きれいになったでしょう!?

ユニット紹介 ③



▲体を動かして、いつでも健康

今回、ご紹介するユ
ニットは4丁目4番地
です。

毎日、利用者さんが輪に
なって、リハビリ体操を行
い、職員と一緒に体を動か
しています。
また、ご家族が面会に来
られた際には、苑内を散歩
したり、1階ロビーで談笑
したりと、みなさん充実し
た時間を過ごされておられ
ます。このユニットは、利
用者さん、ご家族、職員が
強い絆で結ばれたユニット
です。

職員リレー随想 手をつなぐ

特養看護師 三宅智江

私は、健康状態を確認するとき
に利用者さんの手を握ります。こ
つこつした手、細くて小さい手、
冷たい手、温かい手などいろいろ
ありますが、手を握ると、その利
用者さんの健康状態が見えてきま
す。

手の感触によって、利用者さん
が過去にしていたお仕事なども想
像ができ、スキンシップにもつな
がります。

これからも、利用者さんが安楽
で健康な生活をおくることができ
るように、自分が持っている最大
限の力を発揮し、ずっと手をつな
いでいきながら健康管理を行って
いきます。

11月のメニュー紹介

運状食の日

日時: 11/18 (月) 昼食

A食 パンプキン プリン	B食 アップルパイ
--------------------	--------------

12月の福祉講座のご案内

「絵手紙で年賀状!! -2014-」

【日時】12月12日(木) 14時~15時30分
【講師】日本絵手紙協会公認講師 加藤 充子 氏
【会場】特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
【定員】25名(定員になり次第、申し込み締め切りになります。)
【参加費】無料
【申し込み先】電話(0568) 56-9166 地域包括支援センター第2春緑苑

地域包括支援センター

- 11月4日(月) 文化祭
- 11月11日(月) リズム体操
- 11月12日(火) 紙工作(2-1)
- 11月18日(月) 書道教室
- 11月19日(火) 月例祭
- 11月26日(火) カフェ
- 11月27日(水) 誕生日会

11月の行事予定



▲真剣な表情です!



▲上手に仕上がりました

デイサービスでは、みなさん
に塗っていただいた絵をもとに、
ネームプレートを作りプレゼ
ントしました。
それぞれ味わい深いネームプ
レートがで上がり、中には、
早速カバンに付けてくださる利
用者さんもおられました。

手作り ネームプレート

味美

Kace book

Kace book「カースブック」とは春日苑で起きた色んな出来事をピックアップしていく、いわゆる「ブログ」的なコーナーのことです。今回は「喫茶外出」での行事を取り上げました。

マクドナルドに行きました

マックカフェでハンバーガーやケーキを食べました。いろんなメニューに目移りしながらも、普段とは違う雰囲気の中で楽しい時間を過ごしました。



▲たまにはこんなのもいいかな

☪ 昼神温泉に行ってきました ☪

9月6日(金)、昼神温泉に行ってきました。

温泉に浸かり、日頃の疲れを癒しリフレッシュすることができました。この温泉は車いすの方でも入ることができ、障がい者の方ものんびりと過ごすことができます。入浴後はおいしい食事を食べ、動物と触れ合い、充実した一日となりました。



▲温泉につかって気持ちいい



▲地酒ソフト！風味だけ味わいました



▲何処から回ろうか迷っちゃう



▲曇1つない晴天です



厳しい暑さもようやく和らぎ、9月18日(水)、恒例のバスハイクで、「かぶちゃん村」(旧伊那谷道中)までバス旅行に出かけました。

村内は昔ながらの家屋が並び、地酒ソフトを食べたり、繭人形の手作り体験などを行ったりして楽しみました。周りは自然に囲まれ、心地よい風が吹く中で、利用者さんは時間を忘れ、一人ひとり「初秋」を楽しんでおられました。

障がい者生活支援センターだより

障がい者の地域での生活について

春日井市地域自立支援協議会が、地元の中部大学人文学部コミュニケーション学科の先生・学生と協力し、障がいのある方の自立生活についての啓発用DVDを作りました。

本DVDは、親亡き後の自立生活に不安を抱える障がい者および障がい者の家族に対して、具体的自立生活をイメージして準備に踏み出すきっかけを提供したり、自立生活への不安を軽減したりすることを目的としています。加えて、障がい者が希望する地域で、その人らしく暮らし続けられる地域づくり、市民啓発にも使用できるDVDにしたいと考えています。

このDVDでは、障がい者の暮らしを支える制度の紹介や、障がい者の暮らしの実際(身体障がい、精神障がい、知的障がい)を見ることができるようになっています。

【お問い合わせ】

春日苑障がい者生活支援センター
TEL(0568) 8817637
FAX(0568) 8815802
Eメール:kasugaien@denen.or.jp

担当 尾崎・中村まで

●11月の行事予定

- 11月6日(水) バスハイク (長浜市黒壁スクエア)
- 11月13日(水) レクの日

フリーカー 鷹来

水消火器訓練

9月18日(水)、水消火器を使って初期消火訓練を行いました。この訓練は利用者さん、職員ともに取り組んでいます。防災担当の職員が使用方法の説明をしたあと、みなさん火災に見立てたために放水してきました。毎年の訓練の成果が出てきたのが、安全ピンを抜いてから放水までの時間を昨年よりも縮めることができました。



▲みなさん、真剣に取り組んでいます

来年の訓練では、的までの距離を長くして、初期消火訓練を実施したいと考えています。

さくら保育園

トマト絵日記

～ペットボトルで育てよう③～



栽培を始めて2か月。ようやく小さな花が咲きました。

体操で 元気もりもり

天気の良い日は、幼児組全員園庭に出て体操を行います。今年度はラジオ体操第1に加え、毎月一つずつ新しい体操を覚えていきます。



▲1,2,3,4 元気よく!

とよた苑



▲準備もOK！
抹茶会のはじまりです

抹茶会

▼作法を思い出しながら
飲む一杯は格別です



抹茶会が始まり、職員がお茶を点てていると、利用者さんが「私にもやらせて!!」と張り切ってお茶を点て、施設長にプレゼント。施設長は、あまりのおいしさに思わず笑顔になってい

ました。
利用者さんは、抹茶会が始まる前から「はやくお茶が飲みたいわ。昔はよくお茶を点てたものよ。」と楽しそうに話しておられました。

ました。
みなさん、昔を思い出しながら、おいしいお抹茶とお菓子を楽しんでおられました。



▲久しぶりに
お茶を点てました

▼施設長に点てたお茶を
プレゼント

今月のピカイチ サービス

キラキラハーモニーさんの素敵なバイオリン演奏と、子どもたちとの交流で、利用者さんの心もいやされ、最高の笑みがこぼれていました。



▲すてきな笑顔ですネ!

とよた苑デイサービス

百人一首大会開催!!

9月19日(木)、第一回百人一首大会を開催しました。参加者の中には、百首全部覚えていた利用者さんもおられ、上の句を詠むと、とても勢いのよい「はい」という声と同時に、下の句を取るのが飛び交い、とても白熱した大会となりました。



▲見つけた!

四季を香る

毎月第2水曜日に、生花の講師に来ていただき、フラワー創作を行っています。

季節のいろいろな花を小瓶に自由に生け、個性あふれる作品ができました。みなさんご満足で、すてきな笑みをおられます。



▲先生、どうですか?!

ケアハウス豊田

ロコモ体操 講演会



▲スン・スン・スンドコ
き・よし!

「ロコモティブシンドローム」とは「年を取って足腰が弱くなり、放っておくと寝たきりや介護が必要な状態になってしまう」ということです。その「ロコモ状態」になるのを予防するために、理学療法士の先生にケアハウスで講演会を行っていただきました。身体を動かすことの重要性などについて学び、氷川きよしのズンドコ節に合わせたダンス体操を行い、音楽に合わせて身体を動かすことができました。

ナイト喫茶

利用者のみなさんが、待ちに待っていたナイト喫茶を、25日(水)、オープンしました。ドリンクメニューは、ビール、梅酒、梅サワー、アップルジュース、抹茶あずきフロートを用意しました。おつまみは、ミニアメリカンドッグ、フライドポテト、枝豆のセットを用意し、多くの注文が入りました。カラオケも大いに盛り上がり、楽しいナイト喫茶になりました。



▲デュエットで歌いました

第2とよた苑

浄水小学校との交流

今年も10月から12月にかけて浄水小学校3年生、4年生の生徒さんが交流学習のために来苑されています。

生徒たちは、授業の中で考えたゲームを各ユニットに分かれて披露しました。どの生徒も元気



子どもたちとの交流につつま

デイサービス

貼り絵で紅葉を

デイサービスでは、季節に合わせた作品作りを行っております。

今年は、貼り絵工作を行い、紅葉製作に取り組みました。赤や黄色の包装紙や広告をちぎり、紅葉の下絵に沿って利用者さんに貼り付けていただきました。秋を感じさせる素敵な作品いっぱい、利用者さんは「元気がもらえるよ。」と、とても楽しそうに、笑顔で話しておられました。今後地域との交流を深めていきます。

ふつと便り【松平】 初めてのナゴヤドーム

9月17日(火)、松平ユニットの利用者さんの希望でナゴヤドームに野球観戦に行きました。観戦に行かれた利用者さんは昔からの中日ファンで、テレビ中継があると、テレビにくぎづけになって一生懸命応援をしておられます。この日を心待ちにしておられ、いざナゴヤドームに入ると、「広いねー。」「初めて来たよ。」と、とてもうれしそうにしておられました。試合は残念ながら宿敵巨人に負けてしまいました。プロ野球の雰囲気存分に堪能されたようです。



▲テレビで見るよりも迫力があるね!



▲上手に仕上がるかしら?

初めての交流会

保見の里

作品は、廊下に貼り出し、利用者さんや見学に来た方が、いつでも見ることができるようになっております。

一緒に折り紙を
楽しみました



◀初めての体験に興味津々!



障害者支援施設 サンホーム豊田 鵜匠の技に感動

9月18日(水)、サファイア班(外注作業を行う作業班)のみなさんで、愛知県犬山市にある



▲カッコいいなあ〜。プロの技を見ることができました!

9月18日(水)、伊保小学校3年生の生徒さんが交流学習のため、保見の里に来苑されました。

全員で合唱を披露され、利用者さんは、優しい眼差しで見守っておられました。発表の後に、2班に分かれ施設見学と、利用者さんとの交流を行いました。交流では、折り紙やあやとり、おはじきなどを行い、利用者さんと一緒に昔の遊びを楽しみました。

たくさんご利用者さんの笑顔を見ることができ、楽しいひとときとなりました。



▲船上で食べるお弁当は格別だよ!!

今回の外出では、長年続く地方の伝統行事に触れることができ、みなさん、特別な思い出を持ち帰ることができました。

る日本ライン下りに行ってきた。台風18号が去った直後で川の水が濁っており、鵜飼見学への影響が心配されましたが、問題なく遊覧船に乗ることができました。船上では川を下りながら昼食の鮎や豪華なお弁当などを食べ、みなさん口々に「おいしい!」「豪華だね。」と言っておられました。鵜飼見学では鵜匠の方による鵜のパフォーマンスを見ることができました。川の水が濁っていたこともあり、残念ながら鵜は魚を探ることができませんでしたが、鵜が水中に潜る姿を見て、利用者さんは真剣な表情をしながら楽しんでおられました。

今月のコシ

喫茶外出



▶やっぱ、バフエだね!

サンホーム豊田では様々な外出活動を行っています

が、中でも利用者さんが楽しみにしているのが喫茶外出です。

毎月、喫茶外出を企画しており、近くの喫茶店やカフェなどに行き、店内での過ごし方やメニュー、精算の仕方などの練習を行っています。ただ、練習とは言ってもみなさん、食べるのが大好き。注文したケーキやドリンクが運ばれてくると、あっという間に平らげてしまいました。

生活介護事業

改札は、オーライ!!

8月と9月で4班に分かれ、公共交通機関の利用方法を学ぶための外出を行いました。

市内のバスや高速バスを利用して、豊田スタジアムのプール、名古屋のテレビ塔へ行き、乗降りの方法、運賃の支払方法を学びました。

列に並んで前のお客さんの支払い方法を見たり、運転手さんに教えてもらったりして、みなさん正確に運賃を支払うことができました。また、降りるときにはプザーをタイミングよく押して運転手に知らせることもできました。

▲無事に到着したよ!



勉強した後は、それぞれの目的地で水泳や展望台の見学を楽しみ、大いに気分転換することができました。

11月の行事予定

- 11月2日(土) 美里中学校 合唱コンクール
- 11月17日(日) 豊田マラソン
- 11月23日(土) 東郷町歌謡愛好会 ボランティア

大府の郷

大府神宮鎮座祭

10月4日(金)、大府の郷敷地内に建設された大府神宮の鎮座祭が吉川稲荷神社浅田宮司により執り行われ、倉知会長、田中専務理事をはじめ、多くの方々に参列していただきました。大府神宮は利用者さんが施設で生活しながら参拝していただけるようにと建設された神宮です。奇しくも、伊勢神宮式年遷宮とほぼ同時期に鎮座祭執行の運びとなりました。



▲大府神宮鎮座祭

鎮座祭に参加された利用者さんも普段とは違う賑やかな雰囲気のおかげで、静かに神事を見守っておられました。



▲無事、鎮座祭が執り行われました

デイサービス

収穫の秋

大府の郷菜園では、利用者さんと一緒に野菜作りを行っています。そして、収穫の秋を迎えます。10月2日(水)に、いも掘り大



▲せ〜の、よいしょ!!

会を開催し、利用者さんにたくさんのおさつまいもを掘っていただきました。なんと、収穫したさつまいもは、大小合わせて70個超。その採れたてのおさつまいもを、焼きいもにして召し上がっていただきました。なかなかのお味で、ホクホク



▲ホクホクでおいしいよ!!

大府の郷 グルメ紹介

10月のベストメニュー



さんまの塩焼き

のおいもに、みなさんの顔もほころんでおられました。

新任職員紹介



●特養

●特養



介護職員 木村香央里



介護職員 藤田 香



生活相談員 加藤 美幸

支えていただいた方々

9月16日・10月15日(敬称略 順不同)

春日井グループ

春緑苑

特養

寄付金

木寅和子 鈴木由美子 前並米穀店 波多野利治 山本浦子 渡辺由加 立岡紀子 武内喜代子

寄付物品

浅野よし 中部大学 上谷イト 山田国男 丸山小 夜子 木全住子 松浦菊枝 伊藤かず江 荒木菊枝 笠松やす子 鈴木清子 アカチャン食品 長谷川美津子 夫馬子 松本まきみ子 松本貴美子 柚原千枝 松本ふみ子 楳林千枝

ボランティア

森の会 嶋田幸子 松岡加代子 安藤ゆう 鶴坂アサノ 福井ミトセ 熊澤ハツミ 中岡忠 中岡眞智子 日比野恵美子 金井規久 畔柳那子 山田美智子 尾嶋文子 若原稔 若原貞子 西山啓子 工藤聖子 栗田出美子 渋谷由起子 見田優子

ボランティア

おんがくONLINE 尾崎理恵 [ちひろ会] 青山かね 飯下阿古 香田美智子 松田みどり 松尾澄代 [やよい会] 武弘子 吉川好子 [福寿草] 鈴木信子 上野豊子

寄付物品

坂井サチ子 田宮彦四郎 三宅富朗 遠藤よし江 ボランティア 清水佐紀子 金崎民子 イナ美奈 永田千恵子 水野範風(詩吟) 重田カツ子(詩吟) 林春代(詩吟) 芦田迪子/岡田優子(紙芝居) 白根俊男(絵画 習字) 古川良彦(織物) 山田咲子 林守(太極拳) 村上美恵子(お茶) 松野宏(麻雀 将棋) 川村広枝(詩吟) 野田有美子(お茶) 市村ケイ子(喫茶) 山田祐梨子(書道) 小林照子(お茶) 池田ふじ(絵手紙) 市村丈夫(麻雀) 赤木宏治(麻雀) 三尾英幸(社交ダンス) 浅井啓子(社交ダンス) 中根英子(社交ダンス) 亀井光代(社交ダンス) 幸の会(大正琴演奏など) ひびねの会(くしの会) インターアクティブ 陽なたぼっこ(紙芝居)

ボランティア

シヨートステイ 松本節子 浅野由春 ボランティア [春日井仲間会] 高橋紀子 大石三恵 道田静恵 森田浩子 森那子 梶田直子 石垣隆由 石垣まきみ

【たかみなみ会】衛藤美津子 松森貴美子 佐野敦人 佐野陽子 酒井まゆみ 田中妙子 山本花子 【高森わたんぼの会】龍橋宗子 坂三和子 田中朋子 辻丸昭江 矢吹匡子 武弘子 小木曾まきみ 浜本幸子 森崎靖子 【3B会】水野洋子 中原まきみ 長江澄子 市原まきみ 彦坂正子 伊藤千江子 【氣功太極拳】林守 畔柳那子 【個人】岡田優子 菅田迪子 シスター木全

ケアハウス

寄付物品

桑原末子 岩田ミサヲ 村田敬子 堀部勢起子 今井治子 丹羽鏡子 箕浦久子 川村穂子 近藤明國 近藤喜代美 大草千代子 坂本あつ子 内川伸子 松本節子 宮下和次 橋爪ヨシ 小山吉郎

ボランティア

森の会 中岡眞智子 中岡忠 畔柳那子 嶋田幸子 嶋坂フサノ 三鬼ユスカ 【個人】神馬照子

グループホーム

ボランティア

内山ふじ子 波多野信宏 鯨島勝子 梅村春美 山崎友子 加藤元 桶垣緑郎

ヘルパーステーション

寄付物品

大原紀子 地域包括支援センター 島田圭子 岡本千代 小島慎一 訪問入浴 真野貞子 船井ミツ子

ボランティア

伊佐地淳子 山田憲子 山口鎮夫 田中敏男 高橋清河 路茂子 安田英子 岩科まさ 里見春子 金銀丘 島田ルオ 中川キミ子 遠藤芳子 杉山貴竹 内源一 江本栄玉

ボランティア

下津ボランティア 林ヒナ子 林順子 大谷木子 理美容 山本浦子 鈴木美智子 吉川晃 【個人】三浦茂美 馬義夫 美馬明美

シヨートステイ

八巻よね子 柴山花子 奥山トミエ 坂田初代

ボランティア

デイサービス

大腸いせ 林岩男 尾崎政次 伊藤和子 高井幸江

寄付物品

味美デイサービスセンター

ボランティア

長縄ハルカ いちよしの会 胡桃の会 谷口京子 岩崎美和 大池美千代 浅井敦臣 稲富久美 富田千穂 足立裕人 山口裕美子

ボランティア

森の会 嶋田幸子 見田優子 渋谷由起子 鶴坂フサノ 福井ミトセ 中岡忠 中岡眞智子 小林純子 林邦代 森佳代子 榎田三子 梅村半醒 シスター木全 春日井いきいき体操 北村登代子

フーカー鷹来

ボランティア

立山哲男 風間公一 西村晃一 松下英雄

さくら保育園

寄付物品

船岡 石井七海

ボランティア

とよた苑 日高カナエ 西田富子 山下キミ子 太田静江 前田静江 西原カズ子 山内純平 商店 竹内忠計 洞タケノ 寺西たか子 杉村千代子 西郷ミツ子 太田さかえ 山本順子 大澤れん

ボランティア

河原良翠 前山太鼓 近藤加奈子 シスター木全 高橋弘行 裏千家 宮脇春美

ボランティア

川本富子 水谷しずへ 塚本よき 宇野明 中根スズ 野村みさえ 樋口民恵 成田やよ子 光武サヨ 水田恵美子 鈴木笑子 山本慶子 太田月子 浦野ユキエ

ボランティア

山本慶子 倉知葉舟 須藤信子 一城会 ハンドベル愛

藤岡伸子 北川天津子 川本順子 石坂喜代子 森口君代 兒嶋照子 安田たま 高橋富貴子 中嶋孝司 坪井千代子 浦山マサコ 渡辺奈子

ケアハウス

寄付物品

岡崎タカ子 永田久子 片山登志子 山崎栄美子 島袋牧子 白岩英秋 今井嘉枝 平松三陽子 黒野芝香 山川慶子 石黒恒子 木下浩美 増田訓子 田中哲則 菊香寿寿子 フラマロ(16名) おひさまにこ(12名)

ボランティア

安藤かよ 川井八重子 木下和雄 三宅とし子 三澤リウ 金谷武士 大岩路夫 荻野聡児

ボランティア

池田亮 腹話術(2)にこ 菊香会 藤井樹 小川絃生 ハーモリー 狩野隆

ボランティア

南平富雄 鈴木はる 後藤フエエ 三宅鈴江 水野江林 キヌエ 松島朋子 鈴木信子 鈴木謙山 内純平 商店 川村屋 松田とし子

ボランティア

倉知葉舟 鈴木富和 げんきの会 大津登志江 渡邊純子 橋本礼子 恩澤知子 mamas smile

ボランティア

近藤サキエ 磯谷秀子 森守 小川ゆき 横道正太 田逸枝 田中進 山田十三子 坂田八重子 藤永ヤヨイ 長谷川律子 豊田大谷 高校 柴田春枝 大嶋以津江 原ササ子

ボランティア

大石誠 ショールームズの花モくん 元山茂

ボランティア

深見かねよ 西川信子 奥村保博 近藤スギ子 宮治みよ子 川上まき 角田重行 射手 矢利 光 細川 銀朗 中林好夫 齋藤キクエ

ボランティア

大津登志江 ショールームズ 地域包括支援センター 村井ゆきえ 加納千代子

あひさまにこ(マンドリンアンサンブル)「けやき」 梅坪台中学校3年7組 トヨタSXX会

若草苑

寄付物品

おひさまにこ(マンドリンアンサンブル)「けやき」 梅坪台中学校3年7組 トヨタSXX会

ボランティア

小野田利子 小野田利子 小野田利子

ボランティア

グラマゆき 暖さん 野の花 マンドリン 櫻 ショウワ サウンズ 天翔 フォーラム モックン TUTTILO26 益富アナニ

サンホーム豊田

障害者支援施設

トヨタ自動車(6名) 小原寮生活支援員(6名) 深津ちえ子(お話し会モックン) 坂本住夫

ボランティア

川本展照 横田健 伊藤小吉 酒井博康 古川都 楠本要 佐藤ひとみ 池田知重 小島さなえ 宇野博巳

ボランティア

橋岡薫 豊田高等学校 JRC部(5名) お話し会モくん(6名)

ボランティア

田中辰夫 磯部はる子 深谷元三 山銀ぶどう園 三島昌三 又アヤ子 渡辺キヨ 渡辺欣久 梅田重雄 本田数刀 山田朝雄 坂妻幸策 ネットワーク 大府加藤きくろ 小樽貞盛 仙敷智子 小島三治 杉田まき 須佐ヒロ 山口多津子 白井マサ子 シスター 木全 墓石 年子 壬生尚美

ボランティア

ギター愛好会 絆会 華原の会

海外研修レポート

平成25年度 海外研修 高齢福祉 フィンランド・デンマーク編

特別養護老人ホーム第2とよた苑 施設長 倉知孝行

8月31日(土)から9月12日(木)までの13日間、フィンランド及びデンマークの高齢者福祉関係施設を視察しました。その概要を報告します。

◆フィンランド

【8月31日(土)から9月4日(水)】

首都ヘルシンキ市内及び近郊にある、ヘルシンキ市社会福祉健康課、多機能サービスセンター、認知症高齢者グループホーム、介護機器提供センターを視察しました。

を考慮しており、サービスの種類が日本よりも豊富でした。日本のように介護度による上限額の設定はなく、市の介護認定調査が必要と認められたサービスはすべて受けられるようになっていました。

基本的にはサービスの担い手は行政であり、現在の取り組みとして、多機能サービスセンターのよいうな施設を増やしており、認知症予防のための取り組みが進んでおりました。

基本理念として、「私らしく老いたい」という考え方があり、この考え方は日本でも方向性は同じだと感じました。北欧では、女性の社会進出が進み、介護が社会化されており、高齢者自身も子に頼るよりも公的なサービスを受けて暮らしたいと考えているそうです。

◆デンマーク

【9月8日(日)から9月10日(火)】

首都コペンハーゲン市内及び近郊にある、ネストヴェエ市社会福

祉課、デンマーク・リハビリテーショングループ、市営高齢者複合施設、民間高齢者福祉施設を視察しました。

特に印象的だったのは、リハビリテーショングループを拠点にして、一人ひとりに合った福祉機器の開発に市が中小企業と一緒にやって取り組んでいました。その人らしく生活していくために、その人にあつた必要な機器が市より保障されているそうです。開発機器は非常に優れたものが多く、生産量の60%が海外輸出用になっているとのことでした。

他にも、認知症予防のための取り組みがより盛んで、高齢者複合施設がその拠点となって介護予防に力を入れており、高齢者同士のネットワークができていました。この取り組みは日本でも地域において実施できるのではないかと感じました。



▶多機能サービスセンターで社交ダンスを楽しく！



▶大きな人でも楽々移動できます



▲施設内はアニマルセラピーが当たり前！



▲グループホーム内で撮影 (前列左から二人目 倉知孝行)

Q & A

1. 一番印象に残った施設は？

施設名…デンマークの市営高齢者複合施設「ヴィタゴー」

理由…65歳以上の元気な高齢者が介護状態にならないように市が用意した建物を使って、高齢者が自分たちで企画運営しているという

地域活動センターがありました。50種類に及ぶクラブ活動に利用者が通い、活気にあふれていました。

地域活動センターは、職員が施設長1名のみで、運営する高齢者委員の方もクラブの講師もすべて無給とのことでした。

2. 日本の福祉との違いは？

北欧では生活や老後のことを考え、「高い税負担は当たり前」というのが普通の考え方であり、医療・福祉・教育が無料で、年金も生活を保障されているという安心感があり、日本とは考え方が全く違いました。日本では消費税を5%から8%

3. 今回の研修を踏まえ、今後どう活かそうと考えていますか？

日本も高い税負担で高福祉サービスが実現できればよいですが、北欧の税負担をまねることは難しいと感じられました。在宅福祉サービスの提供の仕方や考え方はまねるべき点が多いと感じました。

国によって、宗教・文化の違いはありますがそれも含めて、今回の研修で学んできたことや感じたことを伝えていきたいと考えています。

4. 一番印象に残った観光地は？

場所…移動する船上で見たフィヨルド
理由…日本にはない自然で壮大さを感じました。特に、世界遺産の場所では圧倒されて初めて無の境地を体感しました。

海外研修
レポート

平成25年度海外研修 高齢福祉デンマーク・コペンハーゲン編

特別養護老人ホームとよた苑 介護支援専門員 春 松下 篤史

8月31日(土)から9月7日(土)までの8日間、デンマーク及びドイツの高齢者福祉関係施設を視察しました。その概要を報告します。

◆デンマーク、コペンハーゲン市内施設視察

【9月2日(月)】

・午前 ホエガーデン ナーシングセンター

1974年に開設した総合老人介護福祉施設で、デイセンター、リハビリテーション施設、ナーシングホーム、アクティビティセンター、カフェテリアなどを備えています。

利用者は比較的、元気な方から全介助の方まで幅広くおりました。施設内は介護予防のスペースもあり、工作や木目込みを真剣に取り組んでいる利用者があり、リハビリ器具も充実しております。



▲集中して取り組んでいました

た。

・午後 デボラセンター

2007年に完成した民間会社が所有している介護付き高齢者住宅で、特にユタヤ系の高齢者が入居できるようにデザインされていました。食事については、食べないといけないと言われているユタヤ人にとって宗教的な不浄な食べ物などの食事規程もありました。

居室は全部で40室あり、各室は約35平米のキッチン・バス付きのツイン部屋。4室は夫婦向けに作られており、ここでは40名のスタッフが働いておりました。

ユタヤ教の方が多く入居されておりますが、ユタヤ教以外の方も入居することが出来る施設になっています。ここでの特徴としては、プライバシーを非常に大事にしており、職員も入居者の部屋の出入りはしていないとのことでした。

◆ドイツ、ミュンヘン市内施設視察

【9月5日(木)】

・午前 ゼニョーレン ウント プレーゲハイム ヴィンセント



▲ゼニョーレン ウント プレーゲハイム ヴィンセント施設

イヌム

1857年に開設したキリスト教の教えに沿った施設ですが、キリスト教でない方も入所できるようになっていました。対象者としては、要介護度が0から3段階の人と決まっています。食事についての決まりは緩く、入所者が自分の食べたい物を食べたい分だけ食べれるようになっていました。

・午後 ゼニョーレンツェントルム ベーテル ミュンヘン

老人養護施設で、1953年に開設したプロテスタント系の組織であるため、利益を目的としていませんでした。全部で5つのフロアに分かれており、認知症が重度で、徘徊のある人は認知症フロアで対応となっていました。ショートステイも併設されており、施設として充実していました。

要介護度は3段階に分かれており、入所の順番としては介護度関係なく申し込み順であり、プロテスタント系以外の人も入所できるようになっていました。

Q & A

1. 一番印象に残った施設は?

施設名…ゼニョーレン ウント プレーゲハイム ヴィンセントイヌム(ドイツ)

理由…キリスト教の教えに沿った施設であり、施設内に大きな教会があり驚かされました。

また、職員がどこで誰の介護をしているか把握することができ、それを記録できるシステムが設置されていたのが印象的でした。

2. 日本の福祉との違いは?

デンマークは消費税が25%ですが、その分医療費・福祉サービスが無償で受けることができ手厚いサービスが行なわれていました。

ドイツは日本の介護保険と同じような仕組みであったが、高齢者の貧困問題や介護職員の人数不足など、財政事情の厳しさも影響し、国全体が高齢社会への移行に対応できていないと感じました。

利用者の方に、なるべく外の空気を吸ってもらえるような設備や取り組みをされている印象的でした。



▲ホエガーデンニングセンター内撮影
左列右から入目 松下 篤史

3. 今回の研修を踏まえ、今後、どう活かそうと考えていますか?

文化や国民性の違いがあり全てを受け入れることは難しいですが、勉強になる部分は多々ありました。

自由で開放的な雰囲気の中で、入居者、職員の表情が明るく、余裕を持って業務に取り組んでいました。

リハビリスペースの充実、利用者を外に連れていくことがしやすい環境づくりや飽きさせないような取り組みがされていました。今回研修で学んだという良い部分を少しずつでも今後の業務の中で活かしていければと考えています。

4. 一番印象に残った観光地は? 場所…ウィース教会

理由…世界遺産に登録されていることもあり、教会の大きさやその中の雰囲気は圧倒されました。

編集後記

冬型の気圧配置になって吹く、風速8メートル以上の風を木枯らしと言います。その年に吹く最初の木枯らしが「木枯らし1号」。立冬の頃に吹くことが多いそうです。木枯らし1号の発表があったら、いよいよ冬間近。手洗い・うがいをしっかりと行い、風邪対策、感染症予防に努め、体調管理をしっかりしていきましょう。

この広報紙に掲載した個人情報、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。